

QPatch Compact セーフティガイド

安全・コンプライアンス・保証に関する重要な情報

このガイドは Sophion 社製品 QPatch Compact の安全な取り扱いについて説明しています。

製品を使用する前にはこの説明書を注意深くお読みください。

製品の安全性と適切な使用

QPatch Compact は、このガイドで説明されている手順に従って安全にご使用下さい。

機器は安全な状態で工場から出荷されています。このセーフティガイドには、安全な操作を保証し、機器を安全な状態に保つためにユーザーが従わなければならない情報と警告が含まれています。QPatch Compact は CE マーク認証を受けています。

注意と警告

本ガイド全体を通じて、いくつかの注目、注意、警告が記載されています。これらは、それぞれグレー、黄色、赤のボックスで表示されています。注意と警告の目的は以下の通りです。



注目！ 注目には、特に注意を払う必要のある情報が含まれています。注目には通常、正しいアッセイ設定のための重要な情報が示されています。注目の指示に従わない場合、機器の性能およびデータ品質に悪影響を及ぼす可能性があります。




注意！ 注意には、守るべき情報が含まれています。注意は通常、システムを正しく設定し使用するための重要な情報が示されています。注意の指示に従わない場合、データ・細胞・試薬・消耗品等を永久に失う可能性があります。



警告！ 警告には、機器の物理的な性能や安全性に関わる配慮事項に影響をおよぼす情報が示されています。警告の指示に従わない場合、システムや施設に損害が生じたり、実験者に安全上の危害が及んだりする可能性があります。

警告マークの説明

シンボル	意味
	有毒物質
	感電注意
	バイオハザード（感染の危険性あり）



警告！ QPatch Compact は必ず保護アース線およびアース端子のついた電源プラグを使用して、主電源コンセントに接続して下さい。電源コードは定格 6 A 以上のもののみを使用して下さい。主電源線プラグは、保護アース接点付きのソケットコンセントに挿入する必要があります。

保護アース線のない延長コードを使用して、この保護機能を無効にしないようにして下さい。



警告！ この機器は、結露の発生しない環境下でのみ使用することができます。注：QPatch Compact が Sophion Bioscience A/S の仕様に従って使用されていない場合、機器は安全に使用することはできません。



注意！ 電動機器、危険物・有毒物、および実験に関連するバイオハザードのリスクについて、スタッフへ常に情報を提供することをお勧めします。機器を使用するユーザーは必ずこのガイドを読んで下さい。

バイオハザードの取り扱い



注意！ QPatch Compact は、遺伝子導入された細胞株を用いて実験を行うことを前提に設計されています。機器を操作するユーザーは、バイオハザード物質の取り扱い方法に関する知識を持っている必要があります。遺伝子導入された細胞を含む溶液を誤ってこぼしたり飛び散らせたりした場合、ユーザーは直ちにこぼれた溶液を掃除し、その場所を除染しなければなりません。こぼれたものを片付けるときは、必ず白衣と保護手袋を着用する必要があります。

まず、こぼれた溶液をペーパータオルで拭き取ります。その後、70%エタノールを使用してその領域を拭き上げます。除染に使用されたすべての紙は、感染性廃棄物専用の適切な容器に入れる必要があります。

危険または有毒な化合物の取り扱い



注意！ QPatch Compact を使用して試験される化合物の人体に及ぼす影響は、一般的には未知です。そのため、すべての化合物は潜在的に危険または毒性があるものとして取り扱う必要があります。機器を操作する人は、危険または毒性のある化合物の取り扱いと廃棄の方法について知っておく必要があります。

通風口と電源接続



警告！ 機器の背面には通風口があるため、これを塞がないようにして下さい。機器の背面から最低 15 cm 以上の空間を確保することをお勧めします。

機器で使用する主電源および機器のプラグは、各国の規制に準拠している必要があります。

本機は公称 100~240 V AC、50~60 Hz の出力主電源またはライン電圧で動作します。

最大過渡電圧はカテゴリ II です。本機器への最大入力電流は 2 A です。

陰圧と陽圧の接続

QPatch Compact は、陽圧および陰圧ポンプを機器の背面にある陽圧および陰圧供給口に接続することで動作します。QPatch Compact ユーザーマニュアル内「システム要件」を参照してください。

使用済み QPlate の廃棄



注意！ 使用済み QPlate は、有毒廃棄物として取り扱い、適切に廃棄する必要があります。

システムソフトウェア

Sophion Bioscience A/S が提供するソフトウェア以外のソフトウェアを QPatch Compact にインストールしたり実行したりしないでください。指定外のソフトウェアを実行すると、機器を損傷する可能性があります。



注目！ QPlate は、常に製造情報を含むバーコードを付加して出荷されます。このバーコードを手持ちものと交換しないで下さい。



注目！ ディスプレイキーボードでは特殊文字（#、@、\$など）を入力することができません。そのため、ユーザー名やパスワードを指定するときはこれらの文字を使用せずに設定して下さい。なお、ユーザー名とパスワードでは大文字と小文字は区別されません。

操作条件

QPatch Compact は、主に企業や大学の研究室での運用を想定しており、屋内で使用することを前提に設計されています。機器のハードウェアは、+15 °C ~ +30 °C の室内温度で安全に作動します。



警告！ 指定温度域から外れた室内温度は、機器の寿命に深刻な影響を及ぼし、その性能を低下させることが予想されます。本システムは指定の室内温度でのみテストされています。



注意！ 安全に動作する標高は最高 2000 m までです。安全に動作する相対湿度範囲は 40~80% です (室温 30 °C まで)。QPatch Compact は結露のない条件下でのみ使用する必要があります。

装置内に結露水がある場合は、電源を入れる前に馴化させる必要があります。例えば極端な寒冷条件 (0 °C 以下) を経た場合、QPatch Compact を操作する前に 24 時間の馴化時間を確保する必要があります。



警告！ 温度変化の激しい環境に設置しないようにして下さい。機器に結露水が繰り返し現れるような環境は避けて下さい。本製品は清潔で乾燥した室内に設置して下さい。爆発性、腐食性、ほこりや湿気の多い環境では使用しないで下さい。

トラブルシューティング

このリストは QPatch Compact 使用時に起こりうるトラブルや故障の例とその対処方法を説明したものです。このリストは起こりうるすべてのトラブルを網羅しているわけではありません。研究室では常に現場の安全手順に従うようにして下さい。

トラブル例	対処方法
細胞が機器にこぼれた場合	まず保護服を着用して下さい。こぼれたものをペーパータオルで拭きとります。その後 70%エタノールで該当箇所を清拭します。 汚染されたペーパータオルなどは適切な容器に廃棄して下さい。
使用済みの QPlate を落とし、液滴が機器に飛散した場合	まず保護服を着用して下さい。使用済みの QPlate を廃棄してください。こぼれたものをペーパータオルで拭きとります。その後 70%エタノールで該当箇所を清拭します。 汚染されたペーパータオルなどは適切な容器に廃棄して下さい。
細胞や薬物を含む可能性のある使用済み QPlate のウェルに触れた場合	手袋を着用していなかった場合、流水と石鹸で手をよく洗浄して下さい。手袋を着用していた場合は、手袋をすぐに適切な容器に廃棄して下さい。

Copyright©2004–2022•Sophion Bioscience A/S•www.sophion.com